

この書類は、令和3年度に助成金の交付を受けている団体のみ、提出が必要です。

記入例

第6号様式（第10条第1項）

令和3年度 地域防犯活動結果報告書

令和4年 月 日

都 筑 区 長

(所在地) 都筑区〇〇町△△-▲

(団体名) 〇〇町内会

(代表者名) 〇〇 〇〇

項目	実施月日	内容
パトロール会議	毎月第2水曜日	パトロールの経路、日程などを決定する会議の開催
防犯パトロール	毎月10日間	地域内のパトロール（1回につき1時間程度）
子どもパトロール	毎月1回	地域内の児童たちと一緒にパトロールを実施
防犯講習会	10月20日	地域内の住民を対象に、防犯の心得を教えるための講習会を開催
常夜灯運動啓発	通年	地域の防犯力を高めるため、夜間に地域内の住民に門灯などを点灯し続けてもらう取組。ポスターや班回覧などで啓発活動を行った。 ※ 常夜灯運動の協力者が3割ほど増加

※ この書類は、横浜市市民協働条例（平成24年6月25日横浜市条例第34号）第7条第4項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなればなりません。

団体名 〇〇町内会

この書類は、令和3年度に助成金の交付を受けている団体のみ、提出が必要です。

(単位：円)

項目	決算額	説明
区助成金	44,000	うち青色回転灯を設置した車両 1 台分 ①
町内会からの繰入金	2,000	不足分を町内会費から繰り入れ ②
収入合計	46,000	③

2 支出

① + ② = ③としてください。
④の合計額を⑤とし、③収入合計と⑤支出合計は、同額になるようにしてください。

項目	決算額	説明
会議費	10,000	会場借上費、茶菓代
印刷費	10,000	啓発ちらしの印刷
消耗品費	18,000	防犯グッズ（懐中電灯、ベスト）
パトロール経費	8,000	ガソリン代 ④
支出合計	46,000	⑤

※ この書類は、横浜市市民協働条例（平成24年6月25日横浜市条例第34号）第7条第4項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなればなりません。